

真庭市立勝山小学校(〒717-0007 岡山県真庭市本郷 1801) 令和2年度学校だより 25号(9月3号)夏休み勝山大賞
もうそろそろ さよならしようよ コロナさん 1年 芦田愛莉さん作 ★ 勝山漢字HP掲載中 ★



勝山

卒業するまでに、逆上がり、二重跳び50回以上、漢字は毎回100点とれる子に

Tel:0867-44-3141 Fax:0867-44-3142 Mail:katsuyama_es@sch.city.maniwa.okayama.jp

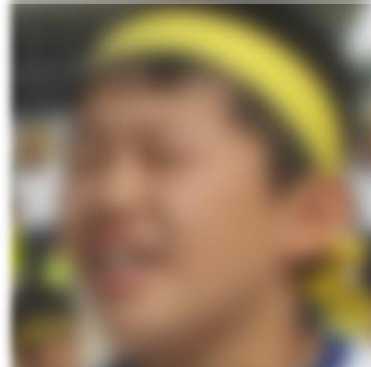
小学校で大切なこと
学校が好き
学び方がわかる
人とうまく関われる
コロナに勝つ!!

全力疾走!!

5年リレー



令和2年9月20日(日) 8:30~
運動会 待っています。



人は変わることができる。

いよいよ本番が始まります。上の写真は各色の団長さん。今年の6年生は優しく真面目だけど、集団をリードすることや想像力・表現力という点では苦手意識があります。しかし、団長になった以上、そこを克服しないと下級生がついてきません。コロナ禍の制約も多く無理はさせまいとも思いましたが、伸びるチャンスを奪っては子どもがかわいそうです。適切な指導、助言をくりかえすことで、ある瞬間に大変身をとげる子どもたち。この日がまさにそうでした。自信がなく恥ずかしさが抜けなかった西田くん。勇気を出し挑戦し、別人のようなリーダーになりました。だからこの笑顔。

良い意味で人が大きく変わる瞬間に立ち会える。うれしいことです。

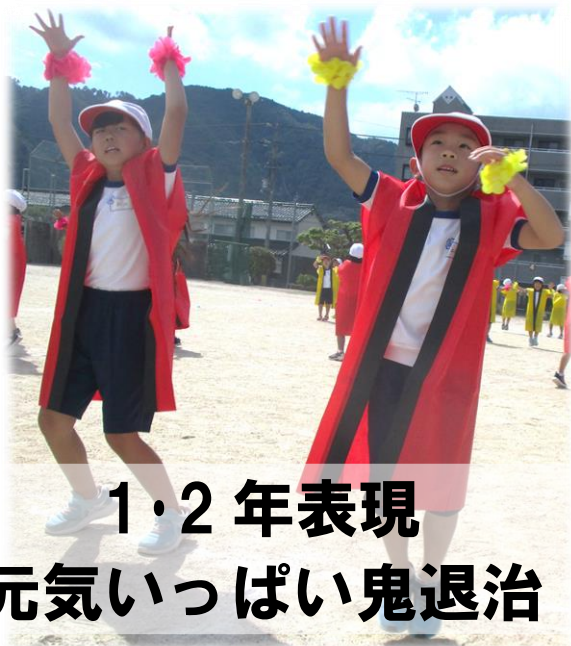
人間にしか出せない力を出す



黄組応援

運動会で学ぶこと

学級活動・児童会活動・クラブ活動および学校行事（運動会など）は特別活動と言われる活動です。多様な他者と協働することで、よりよい行動の仕方を身につけたり、集団での合意形成を図ったり、意思決定をしたりする。よりよい人間関係を形成し、よりよい人生をどう送るかにもつながる活動です。■上の写真は、池田先生にアドバイスをもらった後、見違えるようなまとまりになった瞬間です。上級生が下級生をリードし、より良い集団をつくる。人を導く難しさを学ぶリーダー。友達と協力しリーダーが力を発揮しやすくするにはどうすれば良いかを学ぶフォロワー。より良い集団をつくるにはより多くの「いいね」を出すことと、時には「こうすればもっと良くなる」と相手を傷つけないように伝えることが大切です。運動会練習期間はいつもと違う3週間限定の縦と横をつなぐ人間関係強化週間です。人とうまく関わりながら「人間にしか出せない力」を身につけ発揮してほしいところです。■下の写真はミカンのネットを顔に被った人気者のMくんと仲間たち。職員室に出張し、みんなを笑いの渦に巻き込んでくれました。これもコミュニケーション。才能です。



1・2年表現
元気いっぱい鬼退治

僅差が大差を生む

今日（9/15）までの態度点は緑組の独走ですが、他の組が手を抜いていた訳ではありません。それどころか、各色とも団長さんを中心によくがんばっています。態度点で緑色が独走する大きな理由はシューズ。8月31日、シューズそろえ加算初日、緑組はビリでした。しかし、次の日からきっちりと修正。10回中5回で1位となり、他の追隨を許しません。あいさつポイントも7回中3回で1位。すごい。小さなことをコツコツと。そして確実に。何事もその積み重ねが大切。赤・白・黄、まだまだチャンスはある。



タマネギ怪獣じゃ～